平成２７年度動物愛護週間事業実施報告

国が定めた動物愛護週間（9 月 20 日～26 日）には、国、地方自治体、関係団体が協力して動物の愛護に関する普及啓発のための様々な行事が実施されています。平成 27 年度動物愛護週間事業として、浜田保健所では動物愛護展小さくても『いのち』を開催しました。

１．日時、場所

（１） 日時

平成２７年１０月７日（水）～１０月１３日（火）

（２） 場所

ゆめタウン浜田　１階　催事場

浜田市港町 227-1　電話 0855-23-7700

２．主催等

（１） 主催

島根県浜田保健所

（２） 協力団体

ゆめタウン浜田

浜田市、江津市、島根県獣医師会浜田支部

３．事業実施内容

（１） 展示内容

動物愛護展小さくても『いのち』では、保健所へやってくる犬と猫が、人と同じいのちを持っているのにかかわらず、殺処分されている現状を、実際に浜田保健所へ収容された動物たちの写真を展示して、その現実を多くの方へ知ってもらう内容とした。さらに、ペットを飼うなら周りに迷惑をかけないように、最期まで飼うことを大事にする啓発をするとともに、高齢化社会における人とペットとのかかわり方や動物遺棄について考えてもらう内容とした。

展示物一覧

①犬猫の引取り処分状況等、②猫の飼い方、③最期の風景（殺処分施設の様子）、
④災害に備えるペットの飼い方、⑤高齢者における動物の適正飼育、
⑥動物遺棄の現状と終生飼育、⑦保健所へやってきた動物たち
⑧環境省動物愛護ポスター

（２） わたしたちのペットレポート

来場者の方に、ペット自慢・思い出などのエピソードについて自由に書いて掲示してもらい、人や動物の『いのち』について考える場を設けた。

（３） 犬、猫等の飼育に関するパンフレット配布

会場の様子

動物愛護週間
小さなくらし いのち

展示物

島根県浜田保健所
犬・猫データ　～現状～

猫は正しく飼いましょう
～猫のためにも屋内飼育～

最後の風景

災害対策～ペット編～
ご自由にご覧ください

ペットの飼育に関わる地域の課題
～高齢化社会の現実～

動物を捨てないでください

展示物

ペットレポート

４．まとめ

今回の来場者アンケートでは、飼っているペットの避妊去勢手術ができているか質問したところ、出来てない場合が多くあることがわかりました。アンケート回答者には自身もその回答から改めて考える機会を持っていただいたように感じましたが、その一方で島根県として動物愛護に関する普及啓発の必要性についても認識させられました。

ペットレポートでは、来場者にペット自慢や思い出・エピソードについて書いていただいたことで、動物愛護について考えてもらうことができたと思われます。このようなご意見ご要望をもとに、浜田保健所では今後も動物愛護の普及に努め、動物と人が共生できるよりよい社会づくりを目指す所存であります。

この度の動物愛護展小さくても『いのち』の開催については、ゆめタウン浜田様による会場借用、およびその他関係団体の皆様による広報など、本事業につきましてご理解とご協力をいただいたことに心よりお礼を申し上げます。

保健所に収容され、殺処分されていく『いのち』が救われる日が一日でも早く来ることを願い、みなさまのご支援とご協力をお願いします。

平成２７年１１月

島根県浜田保健所

衛生指導課